



東京2020大会公認プログラムとして実施しました。

テーマ
東日本大震災時の世界中からの支援に対して、オリンピックを通じてどう感謝を伝えられるか?

東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会は、3月23日(土)福島成蹊高校の生徒36名と意見交換を行いました。

高校生と意見交換を行いました

感謝



未来を描く高校生の意見

Aグループ 主人公の東日本大震災から現在までの8年間を描く映画を制作して、今のFukushimaの元気のイメージを伝えたい。

Bグループ 世界各国の言葉で「ありがとう」をSNSで伝えたい。成蹊高校が実施する海外研修で直接感謝を伝えたい。

Cグループ 他の高校にも呼びかけて、花や笑顔の写真でビッグアートをつくり、SNSやYouTubeで発信したい。

Dグループ 桃李祭(学園祭)で感謝を伝える企画をして、元気な姿をSNSや福島市のホームページで発信したい。

Eグループ 海外から訪れた人をその国の料理でもてなしたい。お皿にはその国の言葉で「ありがとう」と書いておく。

※意見交換会の内容につきましては、市議会ホームページに掲載します。

意見交換会に参加いただきました生徒の皆さん、関係者の皆さんありがとうございました。

6月定例会議予定

日	月	火	水	木	金	土
					5/31 本会議 (定例日)	1
2	3	4	5	6	7	8
	休会(議案調査)			本会議 (一般質問)	議会運営委員会 本会議(一般質問)	
9	10	11	12	13	14	15
	本会議 (一般質問)	常任委員会 議会運営委員会	常任委員会	休会 (事務整理)	議会運営委員会 本会議(採決等)	

- ◆本会議、委員会は、午前10時から
- ◆日程、開会時間は変更になる場合がありますので、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(TEL 024-525-3776)
- ◆6月定例会議で審査する請願・陳情の受理締め切りは、6月3日(月)午前11時です。

- ◆市議会広報に関するご意見をお寄せください。
〒960-8601 福島市五老内町3番1号
電話 024-525-3776
FAX 024-534-2520
福島市議会 広報委員会あて
- ◆市議会ホームページをご覧ください。
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>

発行：福島市議会
編集：広報委員会

QRコードから
市議会のHPを
ご覧いただけます。



1月22日 緊急会議を開催しました

「風格ある県都を目指すまちづくり構想」関連
～平成30年度補正予算を可決～

主な質疑・答弁の概要

Q：福島駅前交流・集客拠点施設整備事業の目的と効果は？

A：賑わい創出や復興の推進を図る交流・集客拠点施設整備の基本計画の策定を行う。市民生活の向上と文化の発展、県北全体の定住化、活性化の拠点形成を目指す。

Q：新庁舎建設関係事業の目的と効果は？

A：本庁舎西棟の整備のあり方に加えて、市民会館、敬老センター、中央学習センター各機能との統合・複合化など、調査検討を進める。公共施設の質と量の最適化、防災機能の強化、多様な市民活動の促進などを図る。

Q：図書館整備事業の目的と効果は？

A：設置場所も含めた新しい図書館の基本的方向性やコンセプトを取りまとめる。市民の意見を取り入れ、新たな図書館を整備し、市民サービスの向上、にぎわいの交流など中心市街地のまちづくりの推進に寄与する。